



令和4年5月27日

無言館所蔵作品による「ふたりの被爆画学生」展を見て、  
大学生たちが館主の窪島誠一郎氏と平和・青春について考えます  
6月5日（日）・平山郁夫美術館（尾道市瀬戸田町）

## 情報提供

長野県上田市にある無言館は、若くして戦争の犠牲になった戦没画学生を慰霊する美術館です。無言館が所蔵する作品のうち、広島で被爆した手島守之輔と長崎で被爆した伊藤守正の作品展が、5月30日から7月22日まで平山郁夫美術館で開催されます。これに合わせ、広島大学と尾道市立大学の大学生が無言館主の窪島誠一郎氏とともにふたりの遺した作品を鑑賞し、志半ばで命を奪われた画学生に思いを馳せます。引き続き窪島氏を交えた意見交換を通じ、ウクライナなどで戦火が続く今、平和と青春について考えます。

日時：2022年6月5日（日）10:30～12:00

場所：

平山郁夫美術館（尾道市瀬戸田町） 展示室および研修室

※コロナ感染拡大状況によって中止となることがあります。

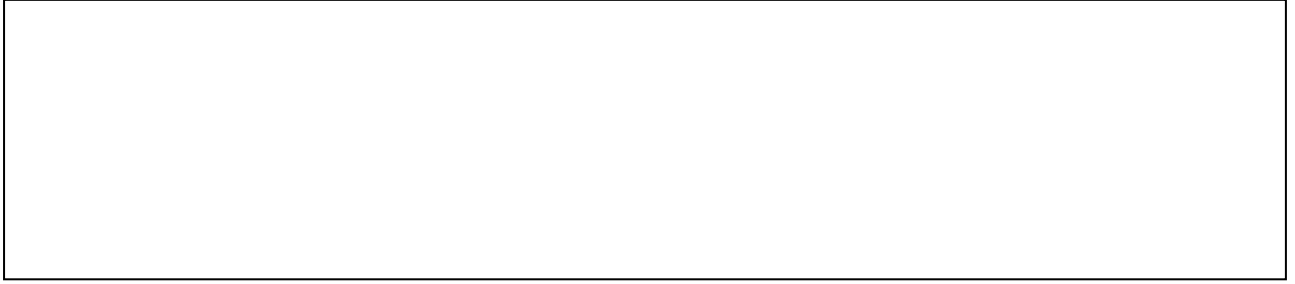
参加者：

広島大学 教員1人、学生5人程度  
尾道市立大学 教員1人、学生数人程度  
無言館館主 窪島誠一郎氏

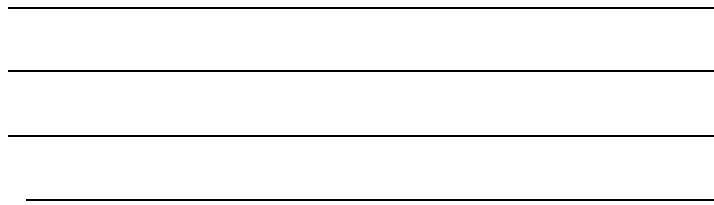
## 【お問い合わせ先】

広島大学 広報室  
担当：山内  
Tel：082-424-6017  
E-mail：[friji-koho@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:friji-koho@office.hiroshima-u.ac.jp)  
平山郁夫美術館  
担当：根葉（ねば）  
Tel：0845-27-3800

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）



紙  
室



<